

# 解析学講演会のお知らせ

講演者：二宮 広和 氏（明治大学）

題 目：FitzHugh-Nagumo 方程式の特異極限問題の解の大域挙動

日 時：2019年10月28日（月）16:30–17:30

場 所：数学科セミナー室（4号館3階）

## 概要

反応拡散系には、さまざまなパターンダイナミクスが数値計算により知られているが、数学的に証明することは難しい。ここでは、FitzHugh-Nagumo 方程式を取り上げ、そのダイナミクスを応用と共に紹介する。空間1次元の場合に、FitzHugh-Nagumo 方程式の特異極限問題を考えることで、解の大域挙動が調べることができ、3通りの挙動に分類できることを紹介する。

東京理科大学総合研究院  
数理モデリングと数学解析研究部門と  
理工学部数学科談話会との共催

東京理科大学理工学部数学教室  
〒278-8510 千葉県野田市山崎 2641  
(東武アーバンパークライン 運河駅下車徒歩 5 分)  
電話：04-7124-1501(代)  
数学科事務室 (内)3150  
(直通)04-7122-9250